

2021年4月3日

江戸取図書館便り

4月1号



— 図書館紹介 —



*** 入学おめでとうございます**

*** 進級おめでとうございます**



* 写真左・中は通用門右側の淡いピンクのソメイヨシノ、右は Sakura Arena 手前のピンクの八重桜です(4月3日撮影)。満開は小さなつぼみから、ひらきます。「このつぼみ笑うがごとく花ひらけ (司書)」

**「春は曙 やうやう白く成り行く 山ぎはすこし明りて
紫だちたる雲の 細くたなびきたる」清少納言『枕草子』**

* 出典は、「講談社学術文庫『枕草子』全訳注 上坂信夫 上迫光一 上巻14頁」。現代語訳から入るなら、「角川ソフィア文庫 ピギナーズ・クラシックス『枕草子』角川書店編 11頁。朗読なら、「声にだすことばえほん『春はあけほの』清少納言文・たんじあきこ絵・齋藤孝編」などあります。そして、「ちくまプリマー新書『古典を読んで見ましょう』橋本治著 85頁 春はどうして「曙」なのか？」など読まれたら、「句読点の位置だけで意味が変わる」日本語の広がりを感じられるかなと思います。

* 継続購入「文庫・新書・図書」紹介



*「学校図書館は授業の延長線上にあります。とはいえ、本の世界は君たちの世界です。本と友だちになってください。少しはにかみ屋ですが、手にとってあげるとともうれしなります。本と仲良くなると、本は友だちを連れてきます。それは本になれてくると、新しい本が探せるようになることです。よろこんでお手伝いします」(司書 白井大治) * 図書館便りは、ホームページ⇒図書館で見られます。